平成24年第1回

相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

(平成24年5月17日)

平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

招集年月日 平成24年5月17日(木)

告示年月日 平成24年5月10日(木)

招集の場所 相楽会館 大ホール

開 会 平成24年5月17日(木) 午後2時00分

閉 会 平成24年5月17日(木) 午後2時35分

出席議員(14名)

1番	高岡伸行	2番	西山幸千子
3番	中野重高	4番	西岡努
5番	上好忠次	6番	小西啓
7番	佐々木雅彦	8番	村尾礼示
9番	北猛	10番	石田春子
11番	竹内きみ代	12番	新田晴美
13番	杉浦正省	14番	尾崎輝雄

会議録署名議員

10番	石田春子	11番	竹内きみ代
-----	------	-----	-------

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の氏名

代表理事(精華町長)	木村要	理事(木津川市長)	河井規子
理事(笠置町長)	松本勇	理事(和束町長)	堀忠雄
理事(南山城村長)	手仲圓容		
会計管理者(精華町会計管理者)	安岡誠		

事務局職員出席者

事務局長	林幸造	次長	福田全克
主幹	國子慶順		

議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議席の指定
- 第 4 相楽郡広域事務組合議会運営委員会委員の選任の件
- 第 5 同意第 2 号 相楽郡広域事務組合監査委員の選任の件
- 第 6 議案第 8 号 平成 2 4 年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算
(第 1 号) の件

平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会

平成24年5月17日(木)

(午後2時00分 開会)

議長 皆さん、こんにちは。これより、平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会を開会いたします。

開会に先立ち、南山城村議会におかれましては、去る4月5日に初議会が開会され、本組合議会議員が新たに選出されました。

ここで、ご紹介をいたします。

南山城村議会議員 新田晴美 さんです。同じく北猛 さんです。

平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

5月も半ばを過ぎ、過ごしやすい気候になってまいりました。議員の皆様方には、6月議会を控え、公私きわめてご多用のところ、ご出席賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今臨時会に提案されます案件は、監査委員の選任の件、平成24年度一般会計補正予算の2件でございます。

慎重なご審議の上、適切な結論が得られますことを、お願い申し上げますと共に、円滑なる議会運営にご協力賜りますよう、併せてお願い申し上げ、開会のあいさつとさせていただきます。

ただ今の出席議員は全員で、定足数に達しております。

ただ今から、本日の会議を開きます。

代表理事からあいさつを受けます。木村代表理事。

代表理事 議員の皆さん、こんにちは。代表理事の精華町長の木村でございます。

開会にあたりまして一言御挨拶申し上げます。本日は、平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会の招集をさせていただきましたところ、議員の皆さま方におかれましては、公私とも、大変御多用の中、御出席を賜り、誠にありがとうございます。

平素は、当組合の運営に格別のご高配を賜りまして、この場をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。

本議会は、4月5日に行われました南山城村議会議員の一般選挙が行われたことにより、新たに組合議会議員となられました皆さま方を迎えての議会となります。今回、新たに相楽郡広域事務組合議会の議員となられました議員の皆さま方におかれましては、相楽地域の広域行政の推進にご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、平成24年度も2か月が経過しようとしておりますが、地方自治体を取り巻

く環境は依然として厳しい状況であります。国においても社会保障と税の一体改革特別委員が、消費増税を柱とする一体改革関連法案の本日から審議入りするとのことであります。

このような国の動きはありますものの、環境問題や交通問題、観光や医療など相楽圏域が抱える広域的な課題をいかに解決していくのか、このことも非常に重要な問題であります。

これからも、各市町村が連携、協力しながら進めてまいりたいと考えているところでございますので、議員の皆さま方におかれましても、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、2月20日開会の定例議会以降の本組合の主な取り組みについて、ご報告いたします。

平成24年度におきましては、一般会計では、6億1,500万円、特別会計では2,000万円の予算で各種の事業を進めております。

一般会計では、本組合のメイン事業であるし尿処理業務は、大谷処理場の安定的な維持管理業務の推進や公共下水道事業の進展に伴うし尿くみ取り業者への代替業務について適切に対応をしております。

平成23年度の搬入量は、し尿は、9,250キロリットル、浄化槽汚泥は、9,825キロリットル、合計で、19,075キロリットル、前年度比で、1,403キロリットル、6.9パーセントの減となりました。

次に、相楽消費生活センターについてであります。センターでは、消費生活相談員による相談業務をはじめ、啓発講座の開講や消費生活出前講座の実施等により、消費者被害の未然防止、自立する消費者の育成に努めているところでございます。

平成23年度の相談件数は、473件で、前年度比で33件、6.5パーセントの減となりました。

一方、特別会計では、ふるさと市町村圏基金7億円の運用益を活用しての、相楽の文化を創るつどい、ふるさと市町村圏シンポジウムの開催、相楽休日応急診療所の運営などを計画しております。特に、相楽休日応急診療所につきましては、6月の開設に向け、改修工事、備品の納入が3月末日に完了し、診療所設置にかかる京都府への許可申請を行い、4月27日付けで許可され、明日、保健医療機関の申請を近畿厚生局に行うこととしております。また、既に議員の皆さまにはご案内しておりますが、6月1日には開所式を行うこととしておりますので、議員の皆さま方の出席をよろしく願いいたします。

次に、ふるさと市町村圏基金7億円の運用につきましては、本年3月30日で5年定期の満期を迎え、理事会におきましても国債や京都府債なども含めて様々な角度から、

再三検討を重ねて参りましたが、金利動向を踏まえ、銀行の定期預金による期間5年での運用といたしました。預託先の決定にありましては、相楽管内に支店を有する金融機関3社から見積を徴取しました。その結果、0.48%の利率の提示がありました、京都銀行木津支店に5年の大口定期で預託することといたしました。

以上、簡単ですが、開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。

議長 どうもありがとうございました。

議事日程のご報告を申し上げます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第121条の規定により、議長において指名します。

10番 石田 春子議員

11番 竹内きみ代議員を指名します。

議長 日程第2、会期の決定を議題とします。

おはかりします。本臨時会の会期は、本日1日間とすることにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間に決定いたしました。

議長 日程第3、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第2項の規定により、議長において指定することになります。

よって、議長において議席を指定いたします。

北猛議員の議席を9番に、新田晴美議員の議席を12番に指定します。

議席番号の入った名札と差しかえますので、しばらくお待ちください。

(事務局 名札差しかえ)

議長 日程第4、相楽郡広域事務組合議会運営委員会委員の選任の件を議題とします。

議会運営委員会委員の選任については、相楽郡広域事務組合議会委員会条例第1条第2項の規定により、委員の定数は5人とし、各市町村より1人をもって組織することになっております。

議会運営委員会委員の選任については、議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって議長が指名することに決定しました。

職員に名簿を配付させます。

(職員 名簿配布)

議長 名簿のとおり指名したいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、名簿のとおり議会運営委員を指名することに決定いたしました。

それでは、ここで議会運営委員会を開催していただき、委員長、副委員長の互選をお願いいたします。

委員会は1階の会議室で行ってください。

それでは、暫時休憩いたします。

午後2時12分 休憩

午後2時20分 再開

議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

議会運営委員会での正・副委員長の互選の結果をご報告いたします。

委員長に西岡努議員、副委員長に佐々木雅彦議員が互選されました。

議長 日程第5、同意第2号、相楽郡広域事務組合監査委員の選任の件を議題とします。

それでは、ここで地方自治法第117条の規定により、新田晴美 議員の退席を求めます。

(新田晴美 議員退席)

議長 本案について提案者の説明を求めます。木村代表理事

代表理事 それでは、同意第2号の提案説明を申し上げます。

同意第2号、相楽郡広域事務組合監査委員の選任について

相楽郡広域事務組合監査委員に下記の者を選任したいから、地方自治法(昭和22年法律第67号)第196条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

記

1 住 所 京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字欠ヶ原8-2

2 氏 名 新田 晴美

3 生年月日 昭和13年11月3日

4 経 歴

平成15年4月 南山城村議会議員

平成19年7月 南山城村議会副議長

平成24年4月 南山城村議会議長

平成24年5月17日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

議員のうちから選任する監査委員として新田晴美氏を選任いたしたく、議会の同意を
求めるものでございます。よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

議長 以上で提案説明は終わりました。

この案件は、人事案件でもあり、質疑・討論を省略し、採決することにしたいと思
いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、この採決は挙手によって行います。

原案のとおり同意することに賛成の方は、挙手願います。

挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

新田晴美議員の入場を認めます。

(新田晴美議員 入場)

議長 新田晴美議員に申し上げます。監査委員の選任の件は、原案のとおり同意され
ました。

議長 日程第6、議案第8号、平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第
1号)の件を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事

代表理事 それでは、議案第8号を提案させていただきます。

議案第8号、平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第1号)について
平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第1号)を、別添のとおり定め
ます。

平成24年5月17日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

それでは、提案説明を申し上げます。

今回の一般会計補正予算(第1号)は、消費者行政に関するものでございます。

消費者庁では、平成21年度から平成24年度までを消費者行政活性化のための「集
中育成・強化期間」と位置付けられ、地方消費者行政活性化交付金により都道府県に基
金、約223億円を造成し、京都府では、5億2千万円の基金を造成され、消費生活セ
ンターの設置・拡充や、相談員の養成・研修参加支援等の相談員のレベルアップなどに

取り組まれてきたところでございます。

当センターにおきましても、平成22年3月1日に開所以来、相楽管内の住民の皆さんの安心・安全な消費生活を実現するために、京都府消費者行政活性化事業費補助金を活用しながら、充実を図っているところでございます。

今回、京都府消費生活安全センターから基金の上積み分の追加要望の照会がございまして、相楽圏域においても、消費者被害の未然防止に役立てるため、この制度を活用するものでございます。

具体的な補正予算の内容ですが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ100万円を追加し、補正後の総額を6億1,600万円とするものでございます。

歳入歳出予算補正の内容でございますが、歳入につきましては、府支出金で100万円の増、一方、歳出では、商工費で100万円の増とするものでございます。

以上、平成24年度一般会計補正予算(第1号)の概要を申し上げまして提案説明いたします。

なお、事務局より補足説明をいたさせます。

よろしくご審議をいただき、原案のとおり可決賜りますようお願い申し上げます

議長 提案理由の説明がりましたが、補足の説明を求めます。事務局。

福田次長 事務局の福田でございます。よろしくお願いいたします。

議案第8号、平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第1号)につきまして、補足の説明を申し上げます。

歳入歳出予算の補正の内容につきまして事項別明細書により、ご説明申し上げます。

まず、歳入から説明をさせていただきます。

4ページをお開き願います。

3款、府支出金、1項、1目、1節府補助金、京都府消費者行政活性化事業費補助金(上積み分)100万円でございます。

補助率は従来分同様の10分の10でございます。

近年、高齢者からの相談件数が多くなっていることから、高齢者をねらった悪質商法への対策が消費者被害の未然防止には必要であると考えており、民生委員や介護等の仕事を行っている方々をはじめとした地域で高齢者の見守りを行っている方々への啓発も大変重要であると考えているところでございます。

今回の「地方消費者行政活性化基金」の上積みにつきましては、別紙資料にもございますように、全国で5億円でございます。

対象になります事業は、食の安全・安心のための取組と地域の多様な民間団体の活動支援の2点でございます。

都道府県が行う事業には500万円を上限に、市町村等が行う事業には、1市町村等に

100万円を限度として助成されるものでございます。

京都府におきましても、府安全センターで500万円、市町村等で12団体、875万円、計1,375万円の要望が出ており、市町村事業のうち、3団体、300万円が食の安全・安心に関する講演会などで残り、9団体、575万円が民間団体による活動支援の事業であると聞き及んでおります。

次に、歳出でございます。5ページをお開き願います。

4款、1項商工費、1目商工総務費、11節需用費100万円でございます。

歳入でも申し上げましたが、消費者活性化補助金を活用しまして、高齢者向けの啓発パンフレット(8ページ程度)を京都府消費生活安全センターと共同で作成し、広く啓発するとともに、配布の方法については、これから各市町村役場の消費生活担当課や福祉担当課ともご相談をしながら、民生委員や福祉・介護・障害者施設や地域包括支援センター等との連携の下、配布につきましても、高齢者には極力手渡しで配布できるように、ご協力をお願いしたいと考えております。

今回の上積み分を活用しまして、高齢者向けの啓発を実施することにより、消費者被害の未然防止に役立て、消費生活センターへつないでいただけたと考えております。

以上で補足説明を終わらせていただきます。よろしく願いいたします。

議長 以上で、議案の説明が終わりました。これより質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

議長 これより採決を行ないます。

議案第8号、平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第1号)を採決します。

この採決は、挙手によって行ないます。

原案のとおり決することに賛成の方は、挙手願います。

議長 挙手全員であります。

よって、議案第8号、平成24年度相楽郡広域事務組合一般会計補正予算(第1号)の件は、原案のとおり可決されました。

本日の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、平成24年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会を閉会します。

本日は、長時間にわたり、慎重にご審議を賜り、大変ありがとうございました。

議員の皆さまにおかれましては、各市町村の6月議会を迎えられるわけでございますが、今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

本日は、大変ご苦労様でした。

(午後2時35分 閉会)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

相楽郡広域事務組合議会議長 尾崎 輝雄

会 議 録 署 名 議 員 石田 春子

” 竹内 きみ代